



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月5日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東  
 コード番号 7228 URL <https://www.daytona.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,766	33.5	837	119.8	870	126.2	629	153.6
2020年12月期第2四半期	4,318	4.0	381	23.7	384	22.7	248	23.0

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 629百万円(154.9%) 2020年12月期第2四半期 247百万円(22.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	268.73	256.56
2020年12月期第2四半期	105.98	101.67

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	8,194	4,741	57.0
2020年12月期	7,282	4,212	57.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 4,672百万円 2020年12月期 4,151百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	46.00	46.00
2021年12月期	—	0.00			
2021年12月期(予想)			—	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,680	7.8	1,439	21.3	1,484	23.7	1,039	28.0	443.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	3,604,600株	2020年12月期	3,604,600株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	1,260,703株	2020年12月期	1,260,672株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	2,343,920株	2020年12月期2Q	2,343,928株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、感染者が増加した地域では再び緊急事態宣言等が発令される不安定な状況となりました。

二輪車業界では、二輪車が「3密」を回避できる趣味として、また公共交通機関に代わる通勤手段としての注目を集め、免許取得者の増加と共に、軽二輪、小型二輪クラスを中心に車両販売も好調に推移しました。

当社グループにおいても、業界に追い風が吹く中、引き続き取り扱い商品ジャンルの多くが前年同四半期を上回る販売状況となりました。また、直接訪問等の営業活動の自粛などにより売上高の増加に比べ販管費の増加が少なかったことにより、前年同四半期と比べ売上高、利益ともにすべてのセグメントにおいて順調な推移となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は57億66百万円（前年同四半期比33.5%増）、営業利益は8億37百万円（前年同四半期比119.8%増）、経常利益は8億70百万円（前年同四半期比126.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億29百万円（前年同四半期比153.6%増）となりました。

#### [国内拠点卸売事業]

㈱デイトナでは、第1四半期に引き続き、ツーリングバッグ、インカム、スマホマウント等のツーリング用品を中心にメンテナンス用品や新型車対応商品など、ほとんどの取り扱いジャンルが伸長しました。㈱ダートフリークでの主軸であるオフロード関連商品販売も伸長した結果、売上高は44億95百万円（前年同四半期比38.7%増）、セグメント利益は7億35百万円（前年同四半期比118.8%増）となりました。

#### [アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業では、第1四半期に引き続き新規取引先数社との取引が順調に伸長した結果、売上高は89百万円（前年同四半期比298.4%増）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期はセグメント損失14百万円）となりました。

#### [小売事業]

㈱ライダーズ・サポート・カンパニーが運営するバイク用品・部品小売店のライコランドFC事業については、昨年10月より1店舗減少して2店舗での運営となりましたが、来店客数、客単価共に第1四半期に引き続き増加し、3店舗運営であった前年同四半期を上回る好調な販売状況となりました。㈱ダートフリークが運営するオフロード専門店のダートバイクプラス事業においても、実店舗・インターネット販売共に前年同四半期を上回りました。結果、売上高は11億30百万円（前年同四半期比9.3%増）、セグメント利益は85百万円（前年同四半期比95.8%増）となりました。

#### [その他]

その他事業の太陽光発電事業では、前年同四半期連結累計期間と比較して日照時間の影響等で売電収入は若干減少しましたが、主要な費用となる減価償却費が減少した結果、利益については前年同四半期連結累計期間を上回りました。

また、リユースWEB事業では、中古部品の仕入先の確保に努めた結果、売上高が前年同四半期連結累計期間比で大きく伸長し、利益面での赤字幅を縮小することができました。

この結果、その他事業での売上高は1億27百万円（前年同四半期比47.1%増）、セグメント利益は12百万円（前年同四半期比49.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、及び純資産の状況

##### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ19.1%増加し、56億75百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が2億31百万円、たな卸資産が6億25百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.1%増加し、25億18百万円となりました。これは、有形固定資産が2百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ9億11百万円増加し、81億94百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ16.8%増加し、28億77百万円となりました。これは、短期借入金が4億11百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5.1%減少し、5億75百万円となりました。これは、長期借入金が26百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億83百万円増加し、34億53百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12.5%増加し、47億41百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ1億24百万円減少の10億2百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が8億70百万円の計上となりましたが、売上債権の増加による支出が2億31百万円、たな卸資産の増加による支出が6億25百万円、法人税等の支払額による支出が2億62百万円となったことにより、当第2四半期連結累計期間における営業活動より使用された資金は3億1百万円（前年同四半期連結累計期間に得られた資金は1億22百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出が77百万円、無形固定資産の取得による支出が14百万円となったことにより、当第2四半期連結累計期間における投資活動より使用された資金は98百万円（前年同四半期連結累計期間に使用された資金は48百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出が5億44百万円となりましたが、短期借入金の増加が7億66百万円、長期借入による収入が1億62百万円となったことにより、当第2四半期連結累計期間における財務活動より得られた資金は2億72百万円（前年同四半期連結累計期間に得られた資金は69百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想に関する事項につきましては、2021年5月7日に公表した数値から変更しておりません。

現時点で業績は順調に推移しておりますが、今後の懸念材料として、特に海外仕入れ商品において新型コロナウイルス感染症の影響により、ロックダウンや原材料不足による製造遅延、船便のコンテナ不足による配送遅延や輸送コストの上昇が懸念され、売上高、利益に影響をもたらす可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,289,955	1,173,082
受取手形及び売掛金	1,021,787	1,253,696
たな卸資産	2,106,730	2,732,726
その他	355,850	523,913
貸倒引当金	△7,383	△7,474
流動資産合計	4,766,940	5,675,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	544,868	529,491
土地	863,103	863,361
その他(純額)	440,179	457,782
有形固定資産合計	1,848,151	1,850,634
無形固定資産		
のれん	455,376	422,849
その他	39,205	46,477
無形固定資産合計	494,582	469,327
投資その他の資産		
その他	175,916	201,671
貸倒引当金	△3,338	△3,338
投資その他の資産合計	172,578	198,332
固定資産合計	2,515,311	2,518,294
資産合計	7,282,252	8,194,239

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	421,991	573,929
短期借入金	1,147,001	1,558,531
未払法人税等	278,356	284,094
賞与引当金	52,634	75,165
株主優待引当金	14,885	3,134
その他	548,049	382,346
流動負債合計	2,462,918	2,877,201
固定負債		
長期借入金	556,314	530,263
退職給付に係る負債	1,158	1,284
その他	49,058	44,318
固定負債合計	606,530	575,866
負債合計	3,069,449	3,453,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	483,128	482,743
利益剰余金	3,906,995	4,429,078
自己株式	△628,823	△628,919
株主資本合計	4,173,756	4,695,359
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△22,595	△22,550
その他の包括利益累計額合計	△22,595	△22,550
新株予約権	61,552	68,335
非支配株主持分	88	26
純資産合計	4,212,802	4,741,171
負債純資産合計	7,282,252	8,194,239

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	4,318,837	5,766,131
売上原価	2,481,213	3,306,613
売上総利益	1,837,624	2,459,518
販売費及び一般管理費	1,456,543	1,622,062
営業利益	381,081	837,456
営業外収益		
受取手数料	5,548	5,568
デリバティブ評価益	—	14,385
為替差益	—	7,714
試作品等売却代	2,062	8,358
その他	9,488	5,100
営業外収益合計	17,099	41,127
営業外費用		
支払利息	7,192	5,577
支払手数料	—	2,000
デリバティブ評価損	4,200	—
為替差損	1,489	—
その他	441	636
営業外費用合計	13,324	8,214
経常利益	384,856	870,368
特別利益		
固定資産売却益	2,147	592
特別利益合計	2,147	592
特別損失		
固定資産除却損	843	258
特別損失合計	843	258
税金等調整前四半期純利益	386,160	870,703
法人税、住民税及び事業税	133,448	268,989
法人税等調整額	4,351	△28,127
法人税等合計	137,799	240,861
四半期純利益	248,360	629,841
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△56	△62
親会社株主に帰属する四半期純利益	248,417	629,904

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	248,360	629,841
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,216	45
その他の包括利益合計	△1,216	45
四半期包括利益	247,144	629,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247,206	629,949
非支配株主に係る四半期包括利益	△61	△61

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	386,160	870,703
減価償却費	73,658	73,783
株式報酬費用	5,656	6,783
のれん償却額	32,526	32,526
貸倒引当金の増減額(△は減少)	295	91
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,014	22,530
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	75	78
株主優待引当金の増減額(△は減少)	695	△11,751
受取利息及び受取配当金	△125	△172
支払利息	7,192	5,577
デリバティブ評価損益(△は益)	4,200	△14,385
為替差損益(△は益)	358	△1,883
売上債権の増減額(△は増加)	△221,466	△231,164
たな卸資産の増減額(△は増加)	△160,032	△625,183
仕入債務の増減額(△は減少)	144,636	151,316
固定資産除売却損益(△は益)	△1,303	△334
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,608	△136,699
未収消費税等の増減額(△は増加)	△1,376	△31,091
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△33,176	△132,801
その他の流動負債の増減額(△は減少)	9,771	△16,891
その他の固定資産の増減額(△は増加)	30	2,141
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△1,200	△1,200
その他	475	4,971
小計	243,648	△33,053
利息及び配当金の受取額	125	173
利息の支払額	△7,339	△5,724
法人税等の支払額	△114,340	△262,805
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,094	△301,410
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,703	△10,204
定期預金の払戻による収入	2,400	2,400
有形固定資産の取得による支出	△32,735	△77,786
有形固定資産の売却による収入	2,769	621
無形固定資産の取得による支出	△9,365	△14,174
差入保証金の差入による支出	△1,291	△13
差入保証金の回収による収入	10	229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,915	△98,927
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	249,156	766,881
長期借入れによる収入	100,000	162,000
長期借入金の返済による支出	△217,645	△544,119
リース債務の返済による支出	△4,429	△2,858
自己株式の取得による支出	—	△95
配当金の支払額	△56,156	△106,579
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,873	△384
その他	—	△2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	69,051	272,843
現金及び現金同等物に係る換算差額	△552	2,817

現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	141,678	△124,676
現金及び現金同等物の期首残高	616,204	1,127,332
現金及び現金同等物の四半期末残高	757,883	1,002,656

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月24日 定時株主総会	普通株式	56,254	24.0	2019年12月31日	2020年3月25日	利益剰余金

- 2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年3月24日 定時株主総会	普通株式	107,820	46.0	2020年12月31日	2021年3月25日	利益剰余金

- 2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,176,356	22,489	1,033,610	4,232,456	86,380	4,318,837	—	4,318,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,932	—	57	63,990	—	63,990	△63,990	—
計	3,240,289	22,489	1,033,667	4,296,446	86,380	4,382,827	△63,990	4,318,837
セグメント利益又は損失 (△)	336,327	△14,934	43,709	365,103	8,096	373,200	7,880	381,081

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額7,880千円は、セグメント間取引消去9,092千円、たな卸資産の調整額△1,486千円、固定資産の調整額275千円等が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,421,227	87,676	1,130,139	5,639,043	127,088	5,766,131	—	5,766,131
セグメント間の内部 売上高又は振替高	74,227	1,915	46	76,189	—	76,189	△76,189	—
計	4,495,454	89,592	1,130,186	5,715,232	127,088	5,842,320	△76,189	5,766,131
セグメント利益	735,759	346	85,574	821,680	12,070	833,751	3,704	837,456

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益の調整額3,704千円は、セグメント間取引消去6,693千円、たな卸資産の調整額△3,286千円、固定資産の調整額298千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。